



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 山 本 英 樹  
幹 事 三 宅 善 太 郎 会 報 委 員 長 奥 田 秀 行



ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2358

2018-2-16

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### 本 日 の 例 会 ) 2月16日(第3例会)

#### ● 3 分間情報

尾崎敬則会員

- 卓話 「五大友厚の真実 (大阪時代)」  
「大阪の恩人」と呼ばれ、日本経済(資本主義)の礎を築いた、五大の大阪に於ける功績に就いて。

五大友厚研究会顧問  
織田作之助研究会主宰 上 猛二氏  
(今岡 巖会員担当)

#### ● ゲスト&ヴィジター (敬称略)

松田英明 (帯広南)  
田中浩二 (福岡西)

#### ◆ 会 長 の 時 間 ◆

副会長 中谷徹雄

この前、光信先生の職業奉仕のフォーラムでアメリカのRCの現状を知りびっくりいたしました。私が日頃疑問に思っている事ですが主婦は職業か？ 地区でも講義を聞きましたが、自分の考えも混じり上手く理解できませんでした。RCは職業奉仕が根幹です。職業に就いた事のない主婦・元会社勤めで今は主婦・主夫etc.職業査定は全て専業主婦ですか？ 異業種の集団の中に主婦の集団が出来るのでは？ 当RCは女性会員が居ませんのでまだ先の事ですが、皆さん特に若い方々は如何お考えでしょうか。

### 次 週 の お 知 ら せ ) 2月23日(第4例会)

- 卓話 「印刷業界で行って来たシステム化の実績と今後の展望」

株式会社フロンティア・クリエイション  
代表取締役社長 濱田貴弘氏  
(濱田由弘会員担当)

- 食膳 <フランス料理 軽食ワンプレート>

### 次 々 週 の お 知 ら せ ) 3月2日(第1例会)

- 卓話 「例会について」

光信昌明会員

### 先 週 の 記 録 ) 2月9日(第2例会)

#### ● 出席報告

出席会員 37 名 (内免除会員 10 名)

会員総数 49 名 (同上 16 名)

ゲスト 1 名

ヴィジター 2 名

計 40 名

ホームクラブ出席率 85.71%

1月26日(第4例会) 補正出席率 100% (MU3名)

#### ◆ 幹 事 報 告 ◆

- 台湾地震について、豊原北區RCへ取り急ぎお見舞いのメールを送りましたが、義捐金について検討していきますのでその際にご協力お願い致します。
- 佐々木会員の近況ですが、順調に回復され2月の寒さは用心して、3月より例会に出席のご予定です。

#### ◆ 委 員 会 報 告 ◆

雑誌・広報委員長 岩永健保

平和と紛争予防／紛争解決月間に因んでの特集記事を2本紹介します。

**2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です!!**

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

横組記事では、広島で姉さんを原爆で亡くし、骨となった遺体を引き取った方の記事です。学徒動員で三原の工場にいたために、一命を取り留めたが人類は核をもつべきではないとして、平和活動にささげてグローバル補助金で、原爆から生き延びた樹木の苗木を植樹する活動をされているとのこと。

縦組記事ではインパール作戦の生き残りの方で、戦友の慰霊祭を行うためにミャンマーへ行ったところ、土地の人から「日本軍が来てくれたお陰でイギリスから独立できた」と感謝され、世界の親日国のために、私財をはたいて「今泉祈念ビルマ奨学会」を設立して、30年間活動を続けて来られた方の記事で感動的です。

非常に少ないように思われます。むしろ経費であるがこそ適正な補償額を適正な保険料で加入すべきではないかと思っております。また生命保険は死亡保険・医療保険・介護保険というように区分(種類)が明確です。しかしながら損害保険は100種類以上の区分(種類)があるといわれ、非常に多岐にわたるので経営者自身が気づかれていない場合もあります。いずれにしましても、業種によって若干の差異こそあれ、①企業を取り巻く様々なリスクの全体像を把握し、②自社の現状を分析し、③対策の確認をすることが何よりも重要ではないでしょうか。

### 卓話

2月9日 <第2例会>

#### 「企業財務と保険」



宮田正人会員

企業が日々の事業活動を行う上で、自社にはどのようなリスクが存在するのかという全体像を把握

することが実は非常に重要となります。火災事故、自動車事故、賠償事故、従業員のケガ、経営者の死亡、取引先の倒産等、従来から存在していたリスクもあれば、時代の変化と共に今までリスクでなかったものがリスクとして顕在化しているケースもあります。例えば、情報漏えい(個人情報流出)、パワハラ・セクハラ、メンタルヘルス等がその一例ではないでしょうか。また経営者の中には生命保険は投資、損害保険は経費という考えをお持ちの方も少なくないと思われま。生命保険では保険料に対して、保険金額がいくらか返戻率がどうかなど結構シビアに検討されていますが、損害保険では経費という概念が強いためかそれが適正な補償額か、適正な保険料かを検討される機会は



▲帯広南RCとのバナー交換

### にこにこ箱

2月9日(第2例会)

- 本日初の卓話で非常に緊張しております。お聞き苦しい点があるかと思いますが、ご勘弁ください。

宮田会員

- 本日決算発表です。おかげさまでよい業績を発表できます。有難うございます。

中尾会員

- 本有難うございます。

岡部(泰)会員

- その他、お祝い 5件

(編集担当 大原・中辻)

会員増強にご協力を!!